

市内数々のゆかりの地

市内には、新野左馬助が居城としていた舟ヶ谷城をはじめとする城跡や、新野氏の墓石をまつる左馬武神社などゆかりのある史跡があります。中でも左馬武神社では、毎年、春先に地元「新野左馬助公顕彰会」により、遺徳をしのぶ献茶祭が執り行われています。この献茶祭では、地元で生産された手もみの新茶が献上されます。



新野左馬助親矩をまつた「左馬武神社」 献茶祭の様



インタビュー

普段から顕彰会で慣れ親しんでいる身近な新野左馬助の姪が、大河ドラマになると聞いて大変驚きました。これを機に御前崎、新野地区の活性化につながるとうれしいです。最近では「左馬武神社はどこですか」と尋ねられることもあって、少しずつ訪問者も増えてきている実感がありますね。



新野左馬助公顕彰会会員
横山貴子さん
(72・新野南)

応援プロジェクト始動！
市では、大河ドラマ「おんな城主直虎」の放送に伴い、新野左馬之助が直虎と大変ゆかりがあることから、新野左馬之助公顕彰会の会員や各団体などが集まり、このドラマを応援するプロジェクトチームを発足しました。これを機に、御前崎や新野左馬助のことを市内外へPRすることで地域の活性化へつなげようと、取り組み始めています。

— 古きをたずね、新しきを知る。

今回の特集は、地元の偉人「新野左馬助親矩」の一部を紹介しましたが、まだまだ、多くの新野氏にまつわる逸話や史跡があります。

今後は「History キラリを再発見」のコーナーを番外編でシリーズ化(全12回予定)してお知らせしていきます。この機会に直虎を取り巻く物語や地域の歴史を知ってみるのもいいかもしれませんね。

取材協力：新野左馬助公顕彰会、浜松歴女探検隊